

冬を代表する花 ニホンスイセン・ロウバイ見頃

冬の寒さに耐え美しく咲くニホンスイセンとロウバイが、園内の「おもちゃ箱花壇」にて見頃を迎えました。スイセンの見頃は2月下旬まで、ロウバイの見ごろは1月末まで続く予想です。

おもちゃ箱花壇では、1月下旬から寒さに強いニホンスイセンが咲いたのちに、2月上旬以降は大輪咲きで黄色の大輪咲きのセイヨウスイセンをお楽しみいただけます。

また、おもちゃ箱花壇には、カゴシマコウバイなどのウメも植栽しており、ニホンスイセンやロウバイと一緒に楽しむことができます。花壇一帯には早春の花々の甘い香りが広がります。



1月25日に撮影したニホンスイセンとロウバイ（左上）、おもちゃ箱花壇にて

海の中道海浜公園に関する取材申し込み・お問い合わせ

広報係：大塚、田野
TEL：092-603-1300
FAX：092-603-1199

- ★公園ホームページ <https://uminaka-park.jp>
- ★Facebook <https://www.facebook.com/uminaka.go.jp>
- ★Twitter <https://twitter.com/uminakapark>
- ★Instagram <https://instagram.com/uminonakamichiseasidepark>
- ★うみなかたびホームページ <https://uminakatabi.com/>

日本の冬の花の定番、ニホンスイセン (ヒガンバナ科)

ニホンスイセンは、気品ある姿と香りで、日本の冬の花の定番といってもいい花です。花壇周辺には、ニホンスイセンの甘くさわやかな香りが漂います。

寒さにも強いことから、和名では「雪中花（セツチュウカ）」とも呼ばれています。

規模	セイヨウスイセン、ニホンスイセンなど約 10 万球 ※花壇によって、開花時期にずれがあります。
場所	おもちゃ箱花壇
見頃	ニホンスイセン：2月下旬まで セイヨウスイセン（極早咲き）：2月上旬～下旬



●カゴシマコウバイ (鹿児島紅梅)

おもちゃ箱花壇には、数種類のウメを植栽しており、その中でも、カゴシマコウバイが一番早く咲き始めます。ぽつりぽつりと咲き始めています。

見頃：2月上旬～中旬



●ロウバイ (蠟梅)

つやのある半透明の黄色の花びらが蠟細工（ろうざいく）のように見えることからその名がついたといわれています。花からは甘い良い香りがします。

見頃：1月末まで



2020年2月13日撮影



近日開催イベント情報『うみなかたび～早春編～』

開催期間：2月11日～3月13日

おもちゃ箱花壇周辺にて、土日限定の週末カフェがオープンしたり、動物の森の動物がサプライズ登場したりと早春を満喫できるイベントを計画しています。赤いベンチやパラソルを設置して和風な空間を製作する予定です。甘い早春の香り漂う花壇でゆっくりした時間をお過ごしください。